

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

公表

2021年3月22日

事業 放課後等デイサービス リズム

保護者等数(児童数) 8(11)名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7				広いプレイルームと個室があることに子供達は満足している	保護者からの要望には応えられるようにしていきたい
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	8				少人数(利用者)なので相談しやすい	少人数で取り組みながらスタッフの専門性を高めていきたい
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		7				ニーズに応じてバリアフリー化していく予定である
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	8				課題に沿った計画書である	スタッフ全員でアセスメントし個別支援計画を作成している
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	8				お出かけの機会や社会活動参加が多いので子供達が楽しめる	ニーズに応じたプログラムを策定し療育の質を高めたい
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8				コロナ禍による影響がでるまではあった	コロナ禍による影響で今年度は中止・延期が多数あり
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8				詳しい説明があった	わかりやすく丁寧な説明を心掛けている
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8				メール(ライン・写真)や電話で連絡が入るので理解しやすい	気付いたことはすぐに連絡することで、保護者と共通理解が可能である
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8				相談したことについてアドバイスがあった	今後も適切な相談支援が行えるようにしていきたい
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8				コロナ禍による影響がでるまではあった	コロナ禍による影響で今年度は中止・延期が多数あり
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8					苦情があった場合、適切・迅速な対応ができるように体制を整えておきたい
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8				子ども親も話しやすい環境である	子供の特性や保護者の状況を踏まえ配慮している
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8				メール(ライン・写真)等で情報を受け取ることができ、写真は保存できるのが嬉しい	今後も定期的に情報発信を行いたい
14 個人情報に十分注意しているか	8					今後も個人情報には十分注意し扱いたい	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8				詳しい説明があった	今後も各マニュアルに基づいた周知をスタッフ・保護者に行いたい
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8				避難訓練を実施している	今後も定期的に避難・救出訓練を行う
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	8				とても楽しみにしている	楽しんで通所できるように心掛けたい
	18 事業所の支援に満足しているか	8				満足している	満足して頂けるように支援していきたい

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。